

県立青少年教育施設指定管理者 外部評価の結果

(社会教育課)

(概要)

指定管理者による施設運営を行っている県立青少年教育施設2所（朝霧野外活動センター・三ヶ日青年の家）について、外部評価委員会を設置し、その管理運営が健全・安全かつ、適切に行われているか、令和5年度事業並びに朝霧野外活動センター指定管理第4期期間の評価を行った。

1 外部評価委員会

(1) 委員構成

役職	立場	氏名	所属
委員長	学識経験者	渋江 かさね	静岡大学 准教授
委員	利用者代表 (学校)	江間 昌史	浜松市立三ヶ日中学校 校長
委員	利用者代表 (学校)	松田 佳典	富士宮市立井之頭小学校 校長
委員	危機管理専門家	楠城 一嘉	静岡県立大学グローバル地域センター特任教授
委員	海洋活動専門家	鉄 多加志	東海大学海洋学部 准教授
委員	野外活動専門家	戸田 正明	日本ボーイスカウト静岡県連盟 副理事長
委員	財務専門家	兼高 則之	公認会計士 兼高会計事務所

(2) 開催状況

	開催日	会場	協議内容
第1回	5月10日(金)	朝霧野外活動センター	評価項目・評価方法確認、施設視察及びヒアリング
第2回	6月14日(金)	三ヶ日青年の家	施設視察及びヒアリング
第3回	7月5日(金)	県庁	評価決定

2 評価結果

(1) 朝霧野外活動センター（詳細は別紙）

【評価の総括】 A (R4…A R3…A R2…A)

(2) 朝霧野外活動センター指定管理第4期期間評価（詳細は別紙）

【評価の総括】 A

【参考：指定管理期間】

年度		H19~21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
朝霧	期	第1期 (3年間)	第2期 (5年間)			第3期 (5年間)			第4期 (5年間)								
	指定管理者	日本キャンプ協会グループ															
三ヶ日	期	/	第1期 (3年間+1年間)			第2期 (3年間)		第3期(5年間)				第4期 (5年間)					
	指定管理者	/	(株)小学館集英社 プロダクション			三ヶ日フィールドパートナーズ											

令和5年度 青少年教育施設指定管理者外部評価委員会 評価結果

＜朝霧野外活動センター＞

◇ 9段階評価ポイント

評 価 項 目		評価ポイント		
		R5年度	R4年度	R3年度
評価の総括		A	A	A
項 目 別 評 価	① 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理	A	A	A
	② 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営	A	A-	A
	③ 青少年の健全な育成を図る事業の運営	A	A	A
	④ 利用者への適切な対応	A-	A-	A-
	⑤ 青少年教育施設としての目的にあった活動の展開	A+	A+	A+
	⑥ 安全な野外活動実施のための取組について	A	A	A
	⑦ 提案や要望に対する実行状況	A	A	A

(参考) 9段階評価ポイントの意味

記号	意味	その他
A	十分満足できる	ABCに対し、必要に応じて+の付加記号を付ける。
B	おおむね満足できる	
C	努力を要する	

◇ 評価の総括 【9段階評価 **A+** **A** **A-** **B+** **B** **B-** **C+** **C** **C-**】

<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓、衛生美化に努め、適切に施設が管理されている。 ・青少年教育施設としての目的に即しており、かつ職員の専門性が活かされた活動プログラムを、質を維持して提供することができている。 ・利用者からの評価は高いが、電話がつながらないという意見へのさらなる対応策の検討や、学校利用ではない団体の予約の取りづらさなどの課題について検討をお願いしたい。 ・令和5年度は、収入がやや増加したが、物価高の影響を受け運営費が増加したため、収支差はマイナスとなった。なお、運営代表団体の財務状態は、特に問題はないと思われる。
--

◇ 要望項目

<ul style="list-style-type: none"> ・電話がつながらないことがあるため、電話で連絡を取れる体制を作してほしい。

◇ 項目別評価

①青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理 [9段階評価 A]

- ・青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理は十分満足できるものである。
- ・十分な管理がなされていて、清掃や点検、整備に関して適宜行われており、清潔かつ安全が保たれていることは評価が高い。
- ・エアコンの効きやホコリに関して個別意見があるので、今後も適宜現場対応をお願いしたい。

②青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営 [9段階評価 A]

- ・各種講習会への参加、様々な資格の取得など、職員の専門性の向上に積極的に取り組んでいる。
- ・食堂の食事の選択の幅、量・味に関する満足度が高く、物価高騰の中での努力がうかがえる。
- ・食物アレルギー対応に関し、前年度の課題の解決に向けた取り組みがなされており、モニターアンケートでは評価する意見も見られる。一方で要望も出ているので、対応をお願いしたい。

③青少年の健全な育成を図る事業の運営 [9段階評価 A]

- ・朝霧の自然を生かした野外での活動プログラムは高い質が保たれており、青少年に対する教育的効果も高い。
- ・あさぎりっ子スケートクラブなど、地元の小学生の健全な育成に寄与する活動も展開している点も評価できる。
- ・コロナ禍の収まりによって利用が回復しつつある好状況の中で、より多くの利用者が集まる教育施設となるよう、活動プログラムの充実と魅力的な発信を期待する。

④利用者への適切な対応 [9段階評価 A-]

- ・利用者アンケート結果から、職員の丁寧かつ分かりやすい対応に高い評価を得ている。
- ・学校利用者の要望から、新しいプログラムを開発したり、施設利用希望に柔軟に対応したりしている。
- ・打ち合わせや連絡調整をしたいときに、事務室の電話が通じにくいという利用者の声がある。事務室に職員を配置できるような体制づくりが望まれる。

⑤青少年教育施設としての目的にあった活動の展開 [9段階評価 A+]

- ・野外を活用することによる青少年の教育的効果を十分理解し、様々なプログラムを展開している。
- ・利用者のニーズと施設側の目的をバランス良く取り込み運営しており評価が高い。
- ・障がいを持つ利用者の受け入れにも積極的に取り組んでいる。

⑥安全な野外活動実施のための取組について [9段階評価 A]

- ・野外活動の指導者のための安全講習会の開催や安全に野外活動が実施できるように情報提供を行うなどの安全管理と有事が発生した際の対応を学ぶ危機管理の姿勢が随所に見られ、それがバランスよく備えられていることで、現状では安全に関して万全の体制であることが理解できる。
- ・準備されている各安全対策マニュアルの改訂が必要ない段階まで円熟していることも評価できる。今後の各方面におけるガイドライン等の更新時には再度、読み合わせをして見直しを検討してほしい。

⑦提案や要望に対する実行状況 [9段階評価 A]

- ・提案や要望に対し、積極的かつ適切に対応している。
- ・利用者、特に学校利用者に対し、安心・安全な野外活動を提供するために、事前確認対応などを継続して取り組んでいただきたい。